

令和6年度 湯東中学校教育ビジョン

教育目標：豊かな心を持ち たくましく伸びる生徒

重点目標：精一杯学ぶ生徒(知) 他者意識をもつ生徒(徳) 健康・体力を増進する生徒(体)
合言葉： 地域と学校を誇れる湯中生

【生徒に身に付けさせたい資質・能力】

- (1) 課題に正対し、解決するための基盤となる確かな知識や技能
・豊かな体験やICT機器の有効活用など
⇒ 生きて働く「知識及び技能」の習得
- (2) 柔軟で広く人やものを理解し、他者意識をもって判断・表現することができる意欲や態度
・他者と協働し、課題解決する力 ・論理的な思考力 ・工夫し、分かりやすく表現する力
⇒ 「思考力・判断力・表現力等」の育成
- (3) 困難に直面した際に、しなやかに粘り強く対応することができる生き方
・「振り返り」の重視 ・自己の学びを振り返ることで新たな考えを見出し、活かそうとする
⇒ 「学びに向かう力、人間性等」の涵養

めざす学校像

- 地域に信頼され、地域と共に歩む学校
- 誰もが安心安全に過ごすことのできる学校

めざす生徒像

- 学ぶ意欲をもち、主体的に学ぶ生徒
- 豊かな関わりをもち、高め合う生徒
- たくましい心身をもち、進んで活動する生徒

【生徒の実態と地域・社会の要請】

保護者・地域の願い

- 協働して高め合う生徒
- 思いやりと他者意識のある生徒

生徒の実態

- 広い視野で物事をとらえ、自らの生き方をより良くしようとする意欲や態度が必要である。

社会の要請

- 学習指導要領
- 新潟市教育ビジョン
- 新潟市総合計画政策指針

「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実

【実践事項及び評価の取組】

目指す資質・能力を育成する授業の質的な向上

- すべての子どもが取り組みやすい授業を提供します。
- 学びの連続性を保障するため、「振り返り」を意識した授業を工夫します。
- 保護者・地域と連携し、家庭学習環境の整備と充実を図ります。
- ICT機器を有効活用した授業改善に取り組みます。

【評価】

- ①「振り返り」によって、学びが深まったと感じている。
 - ②授業で、ICT機器を利活用している。
 - ③学習や生活において自分で考え課題を解決したり、自分で判断して行動している。
- ⇒ ①～③の肯定的評価が85%以上

自己指導能力の育成を目指す生徒指導の推進

- 「傾聴・受容」により、生徒一人一人の内面に寄り添った深い生徒理解、きめ細かな生徒指導を心掛けます。
- 生徒会活動、地域連携を推進します。
- 学校生活全般において、お互いの良さを認め、自己有用感を高めます。
- 夢や目標の実現のため、キャリア教育の充実を図ります。

【評価】

- ①学校が楽しい。
 - ②自分には良いところがある。
 - ③様々な場面でお互いの良さを認める事ができた。
 - ④なりたいたい自分の姿を目指している。
- ⇒ ①～④の肯定的評価が85%以上

多様な学びを保障する特別支援教育の推進

- 学校生活全般を通して「相互理解」の場面づくりを推進し、共に協力して活動する合理的配慮を基盤とした人間関係の育成を図ります。
- 様々な学習や体験活動を通して、多くの人たちと協働することで「共生」「共存」の態度を育成します。

【評価】

- ①学習や生活のめあてをもって、毎日をお過ごしている。
 - ②授業の説明や内容が分かりやすい。
 - ③学校生活で友だちと力を合わせて、学習したり、活動したりしている。
- ⇒ ①～③の肯定的評価が85%以上

支持的風土の醸成

- 教育活動全般を通して、ガイダンス機能を充実させ、「傾聴・受容」「寛容」「自律」を支援する。
- 道徳教育や特別活動を意義ある学習活動に位置付け、生徒一人一人の他者意識を育てるとともに、自己肯定感を高める。

学習の基盤となる情報活用能力の育成

- ICT、AI時代に求められる人間の資質という観点を重要視し、学校生活・日常生活全般を通して、使用目的やモラル意識をもって、有効に活用できる生徒を育てる。
- 情報活用能力の育成指標に基づき、GIGAスクールの環境の一層の充実努める。